

年金シニアプラン総合研究機構 ご案内

ごあいさつ

わが国では現在、世界史上、類例のない少子高齢化が進行中です。そうした中で、公的年金・企業年金の給付や負担は国民経済的にみて、すでに巨大な規模に達しており、年金問題は今や国民の最大関心事項となっています。持続可能で頼りがいのある年金とするため、今後とも様々な課題に立ち向かう必要があります。

年金シニアプラン総合研究機構は、昭和 53（1978）年 2 月の設立以降、40 年あまりにわたり、年金分野の総合的な専門調査研究機関として、①年金制度や年金資金運用および年金生活に関する調査研究、②的確かつ鮮度の高い情報の提供、③データベースの整備等、研究インフラの拡充、④年金ライフプラン（PLP）セミナーをはじめとする年金生活支援のための普及啓発活動など、に果敢に取り組んできました。

当機構は、こうした活動を着実に積みかさねることにより、今後とも存在感のある調査研究機関をめざします。

ぜひ、皆さまから深いご理解と積極的かつ力強いご支援を賜りたく、お願い申し上げます。

2019年4月

理事長 高山憲之



公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構
Research Institute for Policies on Pension & Aging (RIPPA)

● 調査・研究

自主財源をベースとしつつ、科研費補助金や民間企業等からの研究受託金を活用しながら、年金に関わる調査研究を当機構内外のメンバーと共に実施しています。最近の主な研究テーマは以下のとおりです。

研究成果は年金調査研究レポートや調査研究報告書等として公開しています。

年金制度

- ◆ 年金をめぐる世代間問題の計量分析【科研費】
- ◆ 我が国における私的年金の普及可能性に関する調査研究
- ◆ 年金基金等を取りまく国際的規制に関する調査研究
- ◆ 高齢世帯における医療・介護等を含む公租公課の状況

年金生活

- ◆ サラリーマンの生活と生きがいに関する調査（5年毎。過去6回）
- ◆ 独身者（40～50代）の老後生活設計ニーズに関する調査（5年毎。過去4回）
- ◆ ライフプラン教育に関する調査研究【厚生労働省との連携プロジェクト】

年金資金運用

- ◆ ESG投資に対する一般国民の意識に関する調査（5年毎。過去2回）
- ◆ 海外企業年金の資産運用に関する調査研究
- ◆ インカム投資に関する調査研究
- ◆ 年金基金の運用の専門性評価に関する調査研究【企業より受託】



● 研究成果の発信

年金と経済

年金制度や年金資金運用などに関する研究論文誌です。初学者・研究者いずれの方がたにとっても、年金問題を考える道しるべとしての役割を果たします。



季刊誌（年4回発行）
通巻149号（2019年春号）
A4判100～200ページ
定価1,800円
年間購読料特価7,000円

Web Journal 年金研究

当機構が発行する学術専門誌であり、査読つきの日本語ウェブジャーナルです。年金に関心を有する研究者であれば、だれでも投稿できます。大学院生の投稿も歓迎しています。（既刊11号）

年金調査研究レポート

当機構では、豊富な年金業務経験を有する卓越したシニアのために特任研究員制度を設けており、特任研究員等が執筆した、読み応えのある内容の濃い年金調査研究レポートを随時、ホームページで公開しています。

調査研究報告書

当機構の事業計画に基づく研究や外部機関からの依頼に基づく受託研究等の成果を調査研究報告書として公開しています。

世界の年金情報

世界各国の年金制度に関する最新情報を発信しています。（原則2年更新）

当機構の賛助会員にご入会されると、下記の特典が受けられます。

- ①機関誌「年金と経済」（定期購読料7,000円）の無償配布
- ②PLPセミナーへの優待参加
- ③公開フォーラム等のご案内（年2回程度）
- ④当機構の調査研究データベース利用など

個人会員の場合、1口は年間1万円、法人会員の場合、1口は年間2万円です。

入会のお問い合わせ・お申込み：TEL 03-5793-9411 E-mail info@nensoken.or.jp

● 年金ライフプランセミナー

定年退職後の長い年金生活をより充実したものとするため、「健康」「経済」「生きがい」を基本とした生活設計に関する必要な知識や情報を提供するとともに、参加者ご自身にライフプランおよびキャッシュフロー表をご作成いただきます。

◆ 年金ライフプランセミナー（50 歳以上）

日帰りセミナー（東京、大阪）

1泊2日（箱根、京都、金沢）

◆ 年金ライフプラン事務局・講師養成セミナー

◆ 40 歳台からのライフプランセミナー



企業や年金基金からのご依頼に応じて、ライフプランや社会保険に関するセミナー講師を派遣・紹介したり、セミナー実施を支援しています。

● フォーラム等の開催

2018.02.01 設立 40 周年記念フォーラム

「これまでの 40 年、これからの 40 年」

2018.12.13 年金資産運用セミナー

（日本取引所グループ / 大阪取引所 共催）

2019.01.15 年金シニアプランフォーラム

「これからの年金」



年金シニアプランフォーラム（2019.01.15）

● だれにもわかる、やさしい年金解説

年金 FAQs と「わかりやすい年金の話」を当機構のホームページで公開しています。

年金 FAQs

年金に関する「よくある質問」（全 150 問）とそれへの回答

<https://nensoken.or.jp/faqs/>

連載コラム

「わかりやすい年金の話」シリーズ（全 17 回）

<https://nensoken.or.jp/a-la-carte/column/>

● 年金研究の振興

山口新一郎賞の授与

故山口新一郎元厚生省年金局長ご遺族からのご寄付により設立された賞であり、最近発表された年金に関する秀逸な論文の執筆者の中から選定委員会が受賞者を選定し、賞を授与しています。

日本年金学会の活動支援

日本年金学会の事務局として、総会・研究発表会をはじめとする学会活動を支援しています。

ユース年金学会の開催

「年金の日（11 月 30 日）」にちなみ、大学学部生のゼミや研究グループが年金に関する研究成果を発表するユース年金学会を毎年開催しています。日本年金学会と共催（厚生労働省後援）。開催大学等は以下のとおり。

第 1 回 2016.11.26 慶應義塾大学

第 2 回 2017.12.02 お茶の水女子大学

第 3 回 2018.12.08 慶應義塾大学

ご寄付のお願い

当機構への寄付金は所得控除（個人）または別枠の損金算入（法人）が受けられます

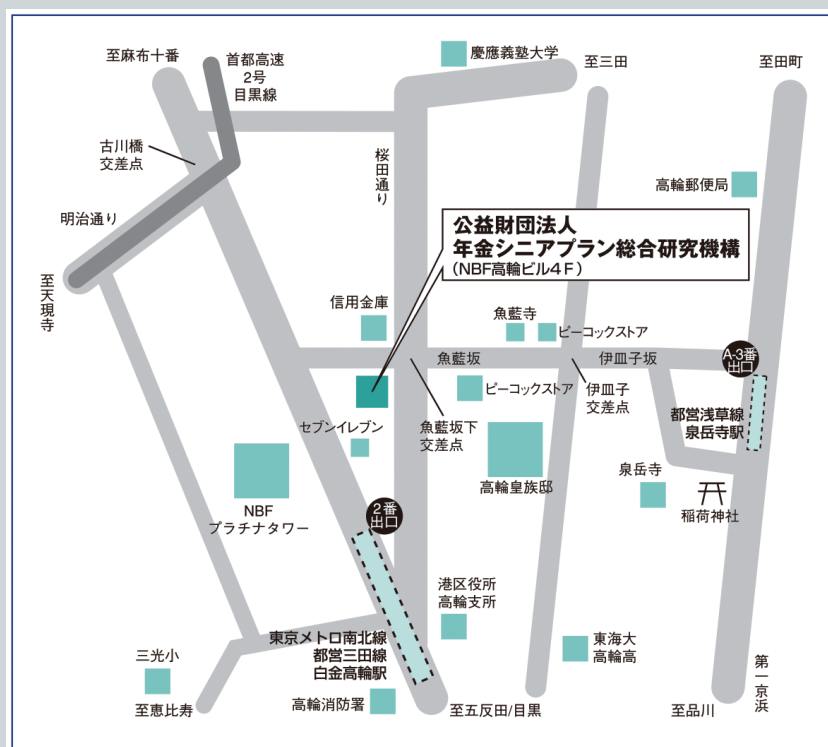
当機構の事業活動に温かいご理解とご賛同を賜り、継続・新規を問わず、引きつづき、ご寄付をお寄せ下さるよう、できるかぎり多くの方々にお願い申し上げます。頂戴した寄付金は、当機構の事業活動を今後さらに深化・飛躍させるために有効に活用いたします。公益財団法人として認可されている当機構への寄付金は以下の税制特別優遇が受けられます。

個人寄付：毎年、2,000 円を超える寄付金の全額が原則、所得控除の対象となります

法人寄付：一般寄付金の損金算入限度額と同額以上が別枠で損金算入可能です

詳細：https://nensoken.or.jp/contribution_guide/

寄付のお問い合わせ・お申込み：TEL 03-5793-9411 E-mail info@nensoken.or.jp



E-mail
info@nensoken.or.jp



Website
<https://nensoken.or.jp>



最新情報は Twitter で
[@nensoken](https://twitter.com/nensoken)

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構

〒108-0074 港区高輪 1-3-13 NBF 高輪ビル 4F TEL 03-5793-9411 FAX 03-5793-9413